

多用途生体情報解析プログラム

BIMUTAS[®] II *for Windows*

ビムタス II

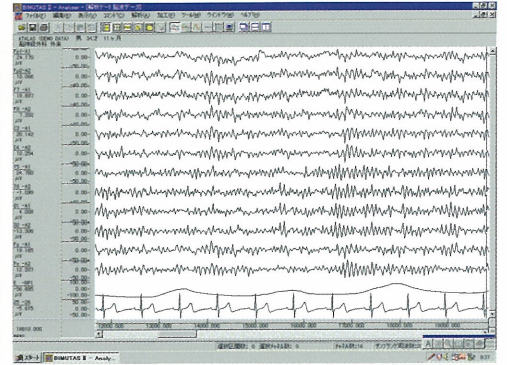


キッセイコムテック株式会社

BIMUTAS® II は広範囲な研究をサポート

BIMUTAS® II は

A/D変換ボードを介して収録した脳波、筋電図、心電図などの波形データに自由度の高いデータ編集、強力なデータ加工、豊富なデータ解析を行う研究支援用プログラムです。



生波形

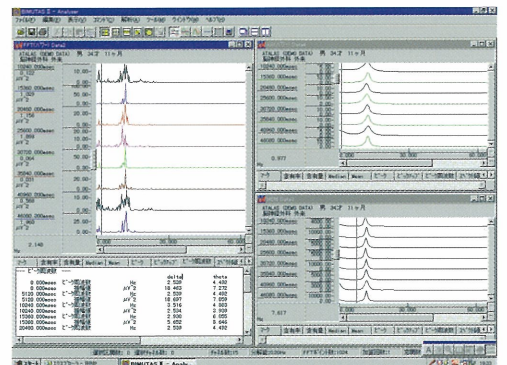
データ収集

最大32チャンネルの生体信号を記録することができ、長時間データを連続収録することも可能です(※サンプリング周波数制限有り)。

インターフェイス

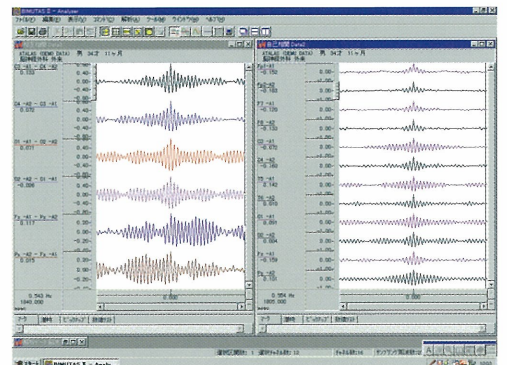
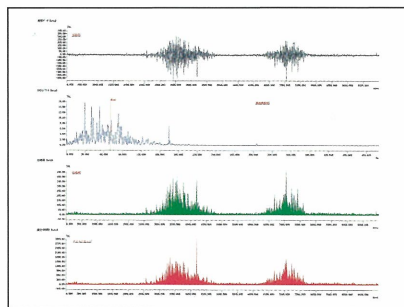
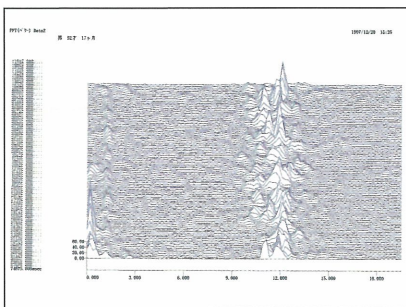
デジタル脳波計やデジタルレコーダなど各計測機器とのインターフェイスも用意しておりますので、これらの機器で収録したデータを読み込むことが可能です(※インターフェイスは別途オプション)。

又、弊社製品SleepSign®、AnimalSleep™、ATAMAP® II、QuickEEG® II、EPLYZER® IIで収録した波形データも使用可能です(※一部制限有り)。

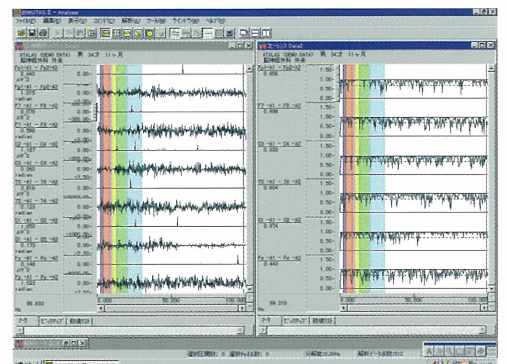
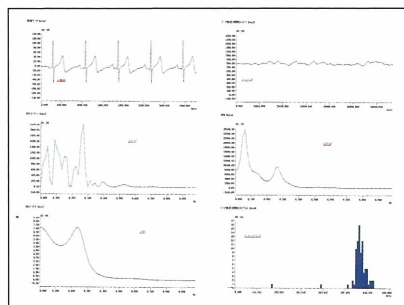
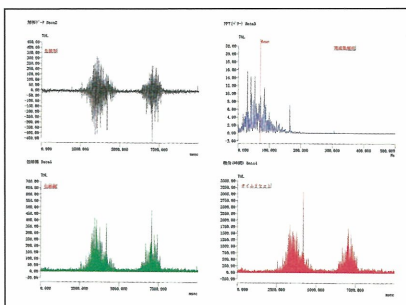


周波数解析(FFT・MEM・AR)

印刷例



自己相関・相互相関

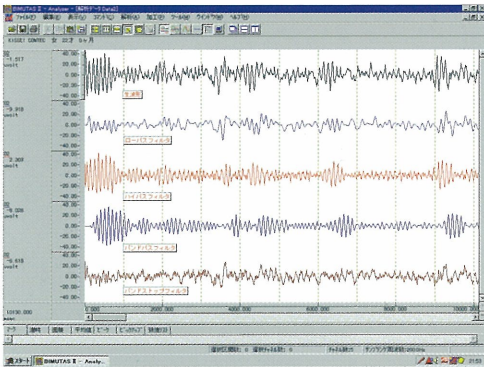


コヒーレンス・伝達関数

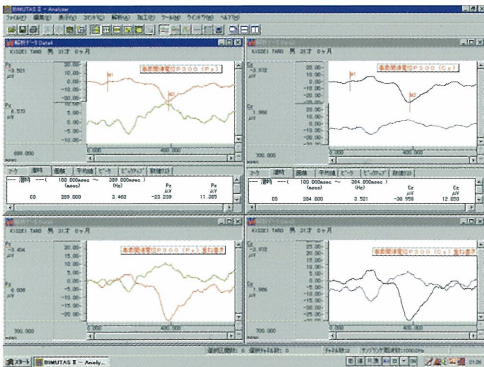
BIMUTAS® II は生体信号解析のスタンダード



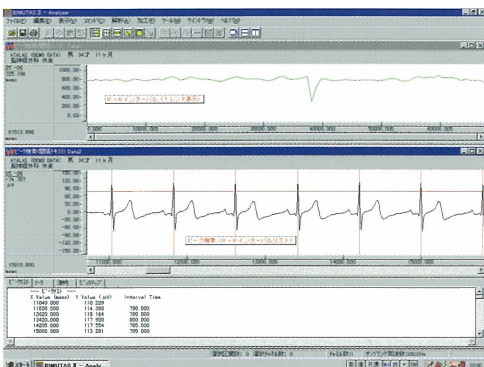
微分・差分



デジタルフィルタ



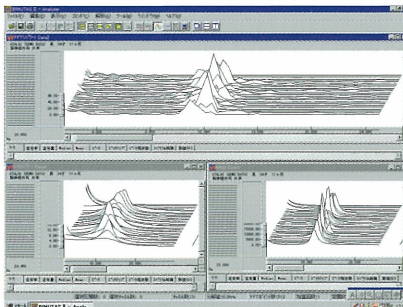
加算平均



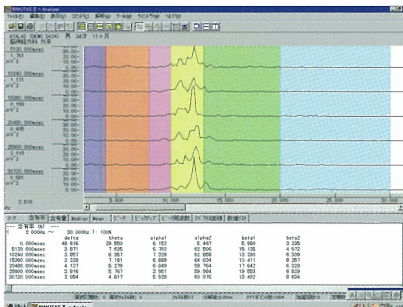
ピーク検索

脳波解析

脳波データをFFT解析し、経時的変化をCSA表示したり、周波数帯域別含有率を算出し数値データを表示することが出来ます。全ての数値データは、コピーと貼り付けが行えますので、他アプリケーションとのデータリンクが可能です。



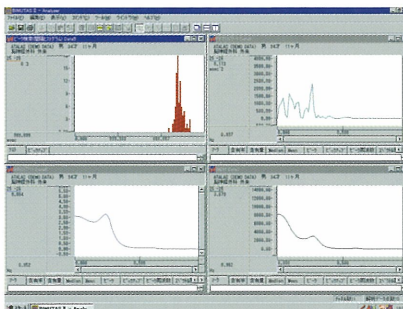
経時的変化をCSA表示



周波数帯域別含有率

心拍変動解析

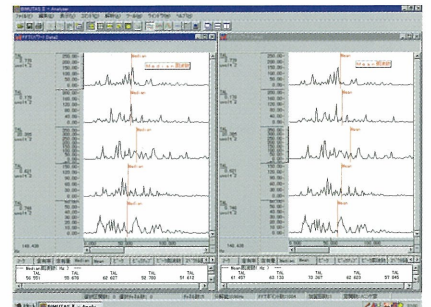
心電図のR-Rインターバルからトレンド表示や周波数解析(FFT・MEM・AR)を行うことにより、自律神経活動の分析が可能です。



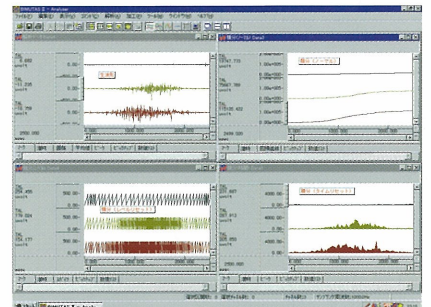
心拍変動の周波数的指標

筋電図解析

筋疲労の測定(周波数解析、Mean周波数、Median周波数)や筋放電量の測定(積分)など表面筋電図の解析に必要な機能を取り揃えています。



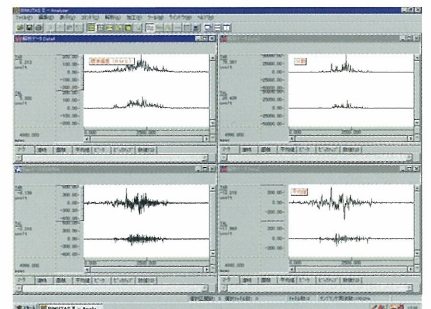
Mean、Median周波数



積分、タイムリセット、レベルリセット

トレンド解析

長時間時系列データを客観的に捕らえる各種トレンド解析が可能です。



トレンド (RMS、分散、平均)

データ編集・加工・解析

<p>◆データ編集◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●トリガ抽出 ●自動抽出 ●波形メモ挿入 ●イベント検索 ●チャンネル名称・コメント編集 <p>◆データ加工◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ローパスフィルタ ●ハイパスフィルタ ●バンドパスフィルタ ●バンドストップフィルタ ●移動平均(単純・重み付け) ●整流(全波・半波) ●基線算出 	<ul style="list-style-type: none"> ●データ反転 ●データ置換 ●リサンプリング処理 ●再校正処理等 <p>◆データ解析◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●周波数解析(FFT・MEM・AR) ●Mean周波数、Median周波数 ●周波数含有率 ●自己相関 ●相互相関 ●コヒーレンス ●クロススペクトル ●包絡線 	<ul style="list-style-type: none"> ●差分 ●微分、平滑化微分 ●積分 ●絶対値積分 ●加算平均 ●波形演算(四則演算など) ●ピーク検索(トレンドデータ作成) ●トレンド解析(平均・分散・RMS等) ●インターバルヒストグラム ●振幅ヒストグラム ●2次元プロット
--	--	---

動作環境

<p>パソコン ● DOS/V機(パラレルポートまたはUSBポート搭載機種)(注1)</p> <p>CPU:Pentium® 300MHz以上(データ記録時はPentium® 400MHz以上必要)</p> <p>メモリ:128MByte以上</p> <p>ハードディスク:空き容量1.5GByte以上</p> <p>解像度:1024×768以上(1280×1024以上推奨)</p>
<p>OS ● WindowsXP ProfessionalまたはHome Edition (注4)</p>
<p>A/D変換ボード ● (DOS/V PCIバスの場合)コンテック社製AD 16-16U(PCI)EV(176.41mm×106.68mm)(注2、注3)</p> <p>(DOS/Vノート PCMCIAバスの場合)コンテック社製ADA 16-32/2(CB)F</p>

(注1) ソフトのプロテクトキーを装着する為に必要です。

(注2) アナログデータを収録される場合は、別途A/D変換ボードならびに信号接続ケーブルが必要になります。

(注3) A/D変換ボードのサイズによってはパソコンの拡張スロットに装着できない場合があります。A/D変換ボードのボードサイズを参考にしてパソコンのスロットサイズと照らし合わせながらA/D変換ボードを選定して下さい。

(注4) その他OSを使用したい場合は弊社までお問い合わせください。

ホームページ:[URL]<http://www.kicnet.co.jp/>



キッセイコムテック株式会社

〒390-1293長野県松本市和田4010-10

●製品に関するお問い合わせ窓口

メディカルシステム事業部

TEL0263-40-1122 FAX0263-48-1284

biosignal@comtec.kicnet.co.jp

●このカタログの内容は、改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがあります。 ●ATAMAP、BIMUTAS、QuickEEG、EPLYZER、SleepSignはキッセイコムテック社の登録商標です。 ●その他、プログラム名、システム名、CPU名は一般に各メーカーの(登録)商標です。 ●本製品(ソフトウェア)は外国為替及び外国貿易管理法の規定により、輸出規制品の対象品目に該当します。日本国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請など必要な手続をお取り下さい。